

2020 年度 基本方針

役職名 総務広報委員会 委員長

氏名 瀬戸口 誠

霧島 J C は、委員会制を取り入れて役割を分担し効率的な運営を行っていますが、各委員会の事業内容は全会員に伝わりきらずに委員会が単独で活動する傾向が見られ、地域に対し共感の輪を広げきれていないのが現状です。今後、霧島 J C が地域に共感の輪を広げる組織となるには、会員の意識を統一し、縦・横のつながりを強化して、誰かのために本気で活動に取り組む志を浸透させ、地域に活動・運動を効果的に発信することが必要です。

まずは、会員の意識を統一するために、総会や例会などを活用して全会員で方向性や目的を共有するとともに、各委員会の担いを把握し当事者意識をもって、それぞれの事業を全体事業と捉える意識付けを行っていくことで、全員攻撃・全員守備の体制を確立します。そして、縦・横のつながりを強化するために、委員長・副委員長同士で情報や状況を共有する仕組みを構築し、各委員会の活動や事業に向けた準備に当委員会が率先してサポートを行いそれぞれに情報を伝えることで、強いチームワークを兼ね備えた組織となります。さらに、誰かのために本気で活動に取り組む志を浸透させるために、定例の委員会日を活用し合同委員会を実施して、それぞれの得意分野を活かしながら、各委員会の問題や課題解決に向けアイデアを出し合い協働することで、会員相互のより強固な絆を育みます。また、地域に活動・運動を効果的に発信するために、前年度の広報戦略を引き継ぎさらに戦略を練り広報を強化し、各事業のターゲットに合わせた情報と受け手側の視点に立ち伝わり易い広報を実践し組織の発信力を高めることで、霧島 J C の認知度を向上させます。

霧島 J C が、全員攻撃・全員守備の体制を確立し、強いチームワークを兼ね備えた組織として、会員相互のより強固な絆を育みながら、我々の認知度を向上させ、地域に対し活動・運動の共感の輪を広げることで「明るい豊かな社会」の実現につながると確信します。